

レク森 定例観察会

11月観察会の活動報告

日時：11月27日（日） 9：30～12：00

場所：レクの森 森林展示館周辺

テーマ：「秋のレク森ハイキング」

講師：水本絵夢（教育林コーディネーター）

●今年^{ことし}は例年^{れいねん}よりも雪^{ゆき}がつもるのがはやく、当日^{とうじつ}もほとんど道^{みち}が雪^{ゆき}におおわれていました。予定^{よてい}では樹^{じゅ}木のたね^{もく}や野鳥^{やちょう}を観察^{かんさつ}するつもり^{つもり}でしたが、かわりに雪^{ゆき}にのこった動物^{どうぶつ}の足跡^{あしあと}などを観察^{かんさつ}しました。

↓雪^{ゆき}がつもると動物^{どうぶつ}の足跡^{あしあと}がのこるようになります。指^{ゆび}のかずからほんある足跡^{あしあと}は「ホンドテン」のもの。かんさつ会^{かい}の日^ひはとくにたくさんみられました。



ホンドテンはイタチのなかま。冬^{ふゆ}はかおのけがしろくかわります。



↑動物^{どうぶつ}の足跡^{あしあと}をたどると、穴^{あな}をさぐったようなあとがありました。キツネがネズミがいなかさかしていたのでしょうか？



↑こちらは雪^{ゆき}のかたまりが斜面^{しゃめん}をころがりおちるときにできる「雪まくり」。ロールケーキのようなかわいらしい形^{かたち}をしています。



↑11月にギリギリ花^{はな}をさかせていたキッコウハグマが、たねをつけていました。タンポポのようなわたげで風^{かぜ}にのってとくまでとばされるしくみです。北海道^{ほっかいどう}では道南^{どうなん}のみ、みられる植物^{しょくぶつ}です。



↓ふるいトドマツの木^きにいくつもの穴^{あな}があいていました。アカゲラやコゲラなどのキツツキ^{なかに}が中^{うち}にいる虫^{むし}をさがしてあけたのでしょうか。それにしてもたくさんあいています…。



↓今年^{ことし}は豊作^{ほうさく}だったミスナラのどんぐり^{こおり}が氷^{こおり}のすきまから顔^{かお}をのぞかせていました。カケス^{とく}という鳥^{とり}はこれをもとめて雪^{ゆき}に顔^{かお}をうずめていたいします。



←ムラサキシキブのむらさきいろの実^みがのこっていました。きれいな色^{いろ}ですね！こちら^{ほっかいどう}も北海道^{ほっかいどう}だと道南^{どうなん}にのみ、みられる植物^{しょくぶつ}です。鳥^{とり}からも人気^{にんき}があるんですよ！